



## 時計は止まらない。

時計台はいつもそこにあった。  
そして、人はまちで酒を飲んで語り合ってきた。

ここはモスクーか、いやウィーンだ。  
昭和初期の青年たちは、札幌駅前のまちなみを  
目にして、そんな異国への旅情にひたつたそうです。  
その後、札幌のまちは大きく変わりました。  
そんな、大きく変わったまちの姿を、  
変わらぬ姿で見続けてきた時計台を舞台に、  
“さっぽろのまち”と、人々の生活の象徴としての“酒”をテーマに、  
映像と対談と音楽を通してこれまでの時間を振り返り、  
私たちのまちと、そこでの生活について  
考えてみたいと思います。

|      |                                      |
|------|--------------------------------------|
| と き  | 2005年4月10日(日)<br>18:30~20:00/18:15開場 |
| と ころ | 札幌市時計台<br>札幌市中央区北1条西2丁目              |
| 参加費  | 1,000円                               |

## さっぽろのまちで一杯。



まちを想い、今の北海道の酒と食を楽しもう。

北海道の風土が生んだ酒とつまみを楽しみながら、  
さっぽろのまちや生活について考え、話そう、という企画。  
三笠・山崎ワイナリーの山崎さんをお迎えし、  
風土のワインをつくることについて、一杯飲みながら気軽に伺います。

|      |                                |
|------|--------------------------------|
| と き  | 2005年4月10日(日) 20:00頃より         |
| と ころ | マリヤ手芸店3Fギャラリー<br>札幌市中央区北1条西3丁目 |
| 参加費  | 1,500円(ワンドリンク・つまみ代を含む)         |

## 2005年4月10日 [日] 夜。

お申込みは

どちらのプログラムも事前申込制です。  
Fax、e-mail、または葉書にて希望のプログラム、氏名、住所、電話番号、参加希望人数をご明記のうえ、川口までご連絡ください。後日、事前に参加証を郵送します。

★主催



**まちばる**  
A DELANTE

一杯飲んで楽しんで、まちのことを考えて話そう!  
<http://www.machibar.com>

☆協力... マリヤ手芸店

Fax. 011-613-5623  
e-mail. gomachibar@yahoo.co.jp  
Post. 〒060-0002  
札幌市中央区北2条西17丁目1-23-402